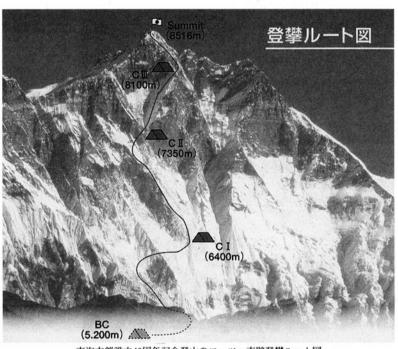
三つのヒマラヤ登山

日本山岳会平成13年度海外登山基金の助成対象となった 三つのヒマラヤ登山について、各登山隊の隊長に、 計画の概要を記してもらいました。 それぞれに厳しい登山になると思われますが、

持てる知恵を絞って、有意義な山登りをしてほしいと思います。

冬期ローツェ南壁

日本山岳会東海支部冬期ローツェ南壁登山隊2001 隊長 田辺 治



東海支部設立40周年記念登山のローツェ南壁登攀ルート図

ククチカをはじめ んでは撃退され、 しています。 となってい 標高差三三〇〇メ った世界の強者が U 春の ーツェー П 1 第四位 の壁 0 トモ初 やククチカ、 挑戦を受けてきました。 八五 の高峰 登 チ ジャジェ エし 五名が命を落と センです 入れ替 この壁は過去 プロ その 1 | ル の大岩 フィと 1 わ 九 ル

次なる目標を四 功裡 九 口 トの冬期初登攀を目指すことローツェ南壁トモ・チェセン。その結果二〇〇一年十二月 に終了した後 年間 研究してきま 東海支部 山



2001年(平成13年) 5月号(No. 672) 類 日 本 山 岳 会 The Japanese Alpine Club 定価1部 150円

冬期ローツェ南壁・・・・・・・1
ガッシャーブルム I ~ II · · · · 2
サンルン 70953
報告
図書委・第29回山岳史懇談会・4
総務委·平成12年度新入会員オ
リエンテーション・・・・・・ 4
図書委・山岳図書を語る夕べ・5
東西南北
シャクスガム河の氷塊跡・・・・ 6
栂海新道開通30周年・・・・・・7
ヒマラヤの東-日本からの発信
8
俳句·雪山路·····9
ボリビア日記・2 · · · · · 9
会員アンケート結果報告・2…10
海外の川14

図書紹介・・・・・・・

『追悼 中島寛 天地ある限り』『上

高地2・常念烏帽子縦走記』『美しき

伯耆の滝たち』『中国山地の四季』

図書受入報告 ……16

会員異動・ルーム日誌・・・・・16

会務報告 ……17

INFORMATION · · · · · · 18

次

三つのヒマラヤ登山

▶日本山岳会事務(含図書室)取扱時間 月 · 火 · 木 · · · · · · 10~20時 水・金 ………13~20時 第2、第4土曜日 · · · · · · 閉室 第1、第3、第5土曜日 · · 10~18時

なりま

傷を負ってしまいました。この他 成功しましたが、七名が重度の凍 別ルートからローツェ南壁登攀に その後一九九〇年秋に旧ソ連隊 ツェ南壁は今なお世界最難の壁 つとされています。 挑戦はことごとく敗退し、 ロー

五〇度、 にデリケートな登攀を強いられま る落石と落氷を避けながら、 酷なものです。その中で襲いかか 気温はマイナス一○○度という苛 五〇〇メートルは、気温マイナス 期世界初登攀に挑みます。冬の八 今回東海支部では、八名の隊員 気象条件のもっとも厳しい冬 風速五〇メートル、 極端

はあると考えています。 攻で登り、風速一○○メートルの ることができれば、成功の可能性 クリスマス以前に登山を終了させ 本格的な冬のジェット気流が吹く ています。十二月一日より短期速 の偵察の結果、冬は雪が硬くなる ート状況も安定することがわかっ しかしながら一九九九年十二月 雪崩の危険は少なくなり、

峰チョーオユーに登って高所順応 本を出発し、秋に世界第六位の高 そのため、 登山隊は九月上旬 日

> を行います。 ものとなりますので、日本山岳会 今回の登山は非常に大掛かりな

いいたします。 の皆さまのご協力をよろしくお願

平均年齢26歳で挑むガッシャ ーブルムⅠ~Ⅱ峰

ガッシャー

登山隊2001 高橋和弘

援いただき、心より感謝申し上げ シャーブルムⅠ~Ⅱ登山隊にご支 この度は、私ども明治大学ガッ

たり、 は、 新世紀初頭にあたる二〇〇一年 明治大学創立百二十周年にあ また翌二〇〇二年には体育

ております。 果たしており、 会)は現在までヒマラヤ八千メー す。当山岳部および炉辺会(OB 会山岳部の創部八十周年となりま トル峰十四座のうち十座に登頂を 方、学生の活動に目を向けま 残るは四座に迫

登を目指すドリーム・プロジェク

員による八千メートル峰十四座完 トル)連続登山と併せて、炉辺会

馬岳縦走など、活動内容も充実し すと、一九九五年のインドヒマラ 込むべく、若手会員による八千メ るにあたり、、炉辺会に新風を吹き じられます。このようなことから、 ヒマラヤに対する熱気の高揚が感 現役部員および若手OBの間で、 槍ヶ岳完全縦走、冬季日本海~白 冬季剱岳チンネ登攀、 しました。 ートル峰への連続登頂を計画いた 一〇〇二年の創部八十周年を迎え 一〇〇一年の大学創立百二十周年 ガングスタン登頂をはじめ、 冬季穂高~

るローツェ(八五一六メートル)、 らなる学術調査隊を派遣します。 です。また、併せて周辺地域の農 同Ⅱ峰(八○三五メートル)を目 メートル峰四座のうち、ガッシャ アンナプルナー峰(八〇九一メー 資料収集等を目的として、 全員が二十歳台という若いチーム 指すものであり、六名の登山隊員 当計画は、 来る二〇〇二年に予定されてい ブルムー峰 (八〇六八メートル)、 氷河地形調査で地球環境問題 炉辺会員未登の八千

今回 「の登山に向 け

中村

隊長

進

未熟で稚拙なところが多いと ては、 若さ 10 トの一環として位置づけられてお

頑張ってまいりたいと思います。 開 は存じますが、 歩として、 よい 結果を報告できるよう 内容の濃 新世紀の登山 1) ・登山を展 の第

ワ

まだ誰も登ったことがない山

桜門山岳会サンルン登山隊2001

未踏の山サンルン・7095m (写真提供 読売新聞社)

るが、 ると大河は突然直 アンポ川 ト・ヒマラヤの北側には、 東西二七〇〇キロにおよぶグレー つこの山を知る人は少ないと思う。 「サンル 内側、 チベ が東に向 聖 ット自 馴 峰 サンルンはそ 染み ナムチャ 一角に折 治 かって流 区 0 一の東部 ない れ進路 バ れてい 名を持 ル 0 ヤ ワの に至 ルツ 屈 曲 九

あるいはセミ・ 三名の隊員だけでセミ・ポーラー、 の十月中旬から十一月にかけて、 の人跡未踏の鋭鋒である。 と屹立する標高七〇九五 の計画である。 で登ってみようというのが私た アルパインスタイ ートル 今秋

九 が登山 私がサンルンと出会っ [隊に報道隊員として参 年の日中合同ナムチャ たの 加 15 は ル

で通じるかわからない。

しかし、

を組むが、

私たちの力がどこま

山本を登攀隊長に三人でザイ

八キロほどのところにひっそり

を十分アピールしてい を持った一 る稜線上のピークではない たときである。 Ó がくっきりと目撃された。 第三キャンプからナム 東に黒々と岩壁を露出 個の山としてその 五六〇〇 た。 チャ X する鋭 1 個性 単 バ 在 to ル ル

道を進まねばならない。 ①ヒマラヤの山としては珍 しかも、 日以上のキャラバンを強いられる。 か述べよう。 さて、 今回 後半は人跡未踏 の登山の特徴を幾 0 道 なき

えるものが一 ど年が違う。 五歳の私だ。千葉と私とは親子ほ 初見参で、 ③偵察をやめ 真があるのみである。 新聞社と重廣恒夫氏が撮影し 料は皆無で、 ②山全体が未知の領域であ クを試みる。三十三歳の山本茂久 一十六歳の千葉敦雄、 国内の冬期岩壁を意欲的にこ 一廣氏の写真に北面の上部が見 隊員三人だけでアタ ナイフリッジが連続す 枚あった。 勿論、体力差もある。 わずかに地図と読売 (資金的理 そして五十 急峻な岩 由 から ŋ, 資

> ど心がときめくことはない。 ば、 必ずや新たな道への扉となると思 っている。 ないから、 なぜこの **開くことになる未踏峰** 答は 次の時代を担う若い隊員には である。 山に登る 「まだ誰 それが未 未知 も登 0 0 かと聞 領 知なる山 域に道を つ の登山 たこと か そし れ

がとうございました。 攀隊長・山本茂久、 総隊長·尾上昇、隊長·中 海外登山基金補助 金を賜り 隊員 村 八・千葉 凼 ŋ 進 日 登

国予定十一月十六日 日本出発九月二 **●6/7 ●6/21 ●7/5** ●8/16 ●9/13

アンデス・ブランカ山群トレッキング

発着地 東京・大阪 ●ヤンガヌコ谷からサンタクルス谷 (出発日)

【ツアーのポイント】 テント4泊の比較的短いトレッキングで すが、毎日、美しい山々がふんだんに 眺められ、標高4,750mの峠も越える充 **-ス。トレッキングの前にはワラ** スをベースに高所順応をします

426,000円 .000円 498

●7/19

通大臣登録旅行業490号/(社)日本旅行業協会正会員

〒105-0003 港区西新橋1-12-1 (西新橋1森ビル) TEL.**03-3503-1911** 大阪☆06 (6444) 3033 名古屋☆052 (581) 3211 福岡☆092 (715) 1557



一十九回山岳史懇談会 一次RCCのあしあと

二月二十八日の夕、第二次RCC 出席者は二十八名。 戦後日

Ⅱの最大の特色は、 昭和三十三年に結成され、より高 スーパーアルピ 斯界の先端をひ

郎氏をルームにお招きして、 ニズムの旗を掲げて活躍したRCC くより困難な登攀、 ただいた。 たクライマー集団の歴史を語ってい 本のアルピニズムにエポックを画し の創立メンバーで元代表の二宮洋太 REPORT 5月

の文化遺産はまことに数多い。 版その他の普及活動など、この団体 研究、その成果を社会に還元する出 用具の改良とモデル化、登山思潮の の考案・製作・実験をはじめ諸登山 山技術体系の整備、 岩場の科学的なグレーディング、登 ちがたく結びついていたことである。 文化に関する幅広い研究活動が分か た走る尖鋭な実践活動と、その基層 埋め込みボルト

0

を主唱し、 りながら有志の熱のこもった個人山 たことも、 壁登攀にいたる目覚しい山行が、同 ルートの開拓から本場アルプスの北 イカルト) V (ヴァリエーション) 登山家には未踏の中央アジアの山域 ヒンドゥークシュなど、当時日本の わしている。 **人個々の創意と行為に委ねられてい** イオニア活動にも、 またRCCⅡが個のアルピニズム 延べ八隊が探検と登攀に赴いた この集団の先進性をあら 国内の積雪期D(ディフ カフカズ、パミール、 組織行動であ

日本山岳会の各委員会 同好会の活動報告です。

新入会員オリエンテーション 平成十二年度下期·第三十二

た。 号一三三一五~一三三九四までの八 成十二年度下期入会者(対象会員番 ルーム会議室において開催されまし 十名) のオリエンテーションが本会 三月三十一日出午後二時より、 平

内などが行われました。

全員による

ームページ、上高地山岳研究所の案

記念撮影後は新入会員の自己紹介、

意見交換と続きました。

入会動機は、昨年の夏のカナダト

説明、その他山岳保険、

山岳会のホ

構成などは、現状を踏まえながらの 動」、先の会員アンケートによる年齢 総務担当高原理事による「組織と活

席しました。小倉副会長の開会の辞 含め二十六名(うち女性七名) 奈良(関西)と、支部からの参加者を に始まり、 五年ぶりの天候の中を、 当日は、 満開の桜に雪という二十 大塚会長より、 新潟(越後) 当山岳会 が出

など、様々な意見を聞くことができ

くかかわりたい、

知識情報を得たい

方々の復活、中高年に達して山に深 ときに大学山岳部で活躍していた レッキングに参加して、また、若い のきらめきと見て、その波瀾の歴史 続けた革命的クライマー集団の最後 を二宮氏は、十五年間 年のエヴェレスト南壁への挑戦であ 集団登攀を行ったのが、 行の趣が見て取れる。 そのRCCⅡが最初にして最後の 劇的な敗退で終わったこの登攀 一途に燃焼し 昭和四十八

なお当日の講演の詳しい内容は今年 疾風怒涛の一時代に思いを馳せた。 懇談が続き、 そのあと講師を囲んでにぎやかな 『山岳』に掲載の予定である。 RCCⅡが切り開いた (平井吉夫)

多岐にわたりお話しいただきました。 のクラブライフとしての楽しみ方を



をこの段階で締めくくった。

平成12年度下期のフレッシュな顔



北のアルプ美術館長・山崎猛氏

北のアルプ美術館に -後六時過ぎ幕を閉じました。 お国自慢の 北海道斜里 [岳図書を語る夕べ っての歓談が大いに盛り上がり、 町にある 「お酒」 「ワイン」を持 「北のアルプ (石光久仁子) うい

親会では、

恒例となった新入会

あ

ふれる話は感動的だっ

だければ幸い 分が得たものを皆さんに聞い 人生の道しるべとしてアルプから自 ……アルプから恩恵を受けたも 「アルプ」に出会ってから現在まで です、 と始まった情熱 ていた

> 次の世に伝える責任が自分にある 思想や「アルプ」が語り伝えたものを

を残すべきであり、「アルプ」の精神

っていただいた。 来の悩みまでを館長 た私設の文学館・美術館であ

山の文学および美術を扱

生まれた経緯から、

現在そして将 山崎猛氏に語

0

月二十九日、

ルームにて、

美術館」

は

Щ

の月刊誌

ーアル

号の「編集室から」の言葉が山崎氏を った。二十五年間続 家の作品を集めたい、 たものや、 「アルプ」に再度引き寄せる。 五十八年に終刊を迎えたとき、 れていた。 文学館・美術館構想が頭 ます、と語る 「アルプ」一号に出会って自分の人生 員として本屋に勤めた。 「アルプ」で育ったような気がして の会社を興した。 昭和四十一年に書店を辞 方向転換ができたような気がして 五歳の春に斜里の町に 崎氏は昭和十二 自分の先生は書物なわけで、 それは知床半島に関 北海道が好きになっ 年、 四十五年 いた「アルプ」が ということだ 成人の年に 住み込み店 の中に描 道南生まれ め アル 頃 終刊 た作 には 事 務

里の土 年六月十三日に開館した。 が点在していたのを改築し、 ながら探した。 が下りてから、 えるか串田先生などに相談し、 という自信と期待が生まれた。 酪農工場跡地 それからは 的な場所、 |壌に芽が出るかどうかを考え 「アルプ」を館名に使 そして旧三井農林 五〇〇坪に古 場所については 「アルプ」の種 が斜 テ 0 可

◀第4巻▶

血液を汚すことはできな 先生や編集長・大洞正典氏の文章 憲法で、 は管理するだけ、 は地域の夢にならなくてはならな 「アルプ」 人の夢 美術館を護るためにはこ の財産は公的なもの、 美術館に寄せられた串 んは家族 を美術館の基本と いの夢に、 家族 自分 の夢 田

な懇談となった。

山崎氏は話の中

講演に続いて参加者とのなごや

アルプ美術館ができたおかげで、

対する謙虚な心が語り伝えられ

地域に開かれた美術館にし 活動し、美術館に来られた 美術館を山登りの人だけ 干 世 紀に 資料を寄 デ ル 神

と日本列島がリレーで灯り飾られ

ることにロマンを感じたという。

自然や人生に謙虚さと誠実さで当

人にプレゼント。

灯台の無償の行為

ゆく確信もあります」

と述べ

また山崎氏は昨年出版した自身

『日本の灯台』

を出席者

で運営、 いること、 ていただいたこともたくさんあった。 人々のドラマや蔵書、 美術館は斜里の環境に助けられて 開館後も「アルプ」に通じる精

改定第2版 B6判·350頁·定価1995円(税込) 都道府県別に一等三角点を地図上に明示。 一等三角 点の詳細な解説、 等三角点研究の決定版

◀第9巻▶ 角点の名山100 第3刷

B6判·336頁·定価1632円(税込)

100山すべてコース図と写真入りで実用性が高い。

◀第18巻▶ 三角点の名山 改定第2版

A5判·340頁·定価1837円(税込)

全国一等三角点の地方別の配置図と全国の一等三角 点の総覧が付いている 一等の山100座を紹介。地 図が大きく見易い。

◀第20巻▶ -

A5判・310頁・定価1680円(税込)

- 等三角点の山シリーズ。280山の総索引と高度順 -等三角点100座が付いている。80座を紹介。

第9巻、第18巻、第20巻のガイドの山は重複しません。

新ハイキングの見本誌はハガキで申し込めば無料で送付します。

〒114-0023 東京都北区滝野川7-6-13 電話・FAX 03 (3915) 8110

世紀にどう伝えてゆくかが将来的 課題です、 を残せたの と語った。 が自分の財 産で、 干

(5)

爽やかな感動だった。

たってこられた山崎氏の生き方は、

東 西 南 北

ので、 度でお願いします ださい。(紙面に限りがあります ページです。どしどしご投稿く 会員の皆様のご意見、エッセイ 短歌、 一点につき一〇〇〇字程 詩などを掲載する



っていた。 みの中の砂利

シャクスガム河の氷塊跡 西川益生・古市

進

ドーピンジャンガルから北ガッシャ 参加して、シャクスガム河の川床を ーブルム氷河のキャンプ地(イタリ 大学ガッシャーブルムⅡ峰偵察隊に 一九九八年五月五日、 西川は立教

歩いていた。 ア隊のベースキャンプ) に向かって

窪みがあることに気がついた。窪み なった。同時に、 川床の石が大きくなり、歩きにくく 二〇〇メートルほどに狭まったとき、 の大きさは、 ッシャーブルム氷河の舌端付近で、 一キロメートルもある川幅が北ガ 大きいものは長辺 川床のあちこちに $\frac{1}{0}$

> の舌端の下を通って、ウルドク氷河 がら、翌日北ガッシャーブルム氷河 幅が狭いためにすぐそばに流れがあ 部に細かい土は見られなかった。 こでも同様の窪みが点在していた。 ると、シャクスガム河の川床に、 の舌端に近い左岸の段丘にさしかか しかし、このあたりの窪みには、 なぜ、このような窪みがと思いな 窪みの底に水が溜まっているも Z Ш 底

年に行われた登山隊の報告書の、 ま一年半を過ごしていた。一九九九 「なぜ窪みができたのか」 疑問のま



b. 最大級の氷塊



ができた。 量変動」を読んで、 市による「シャクスガム河流域の水 疑問を解くこと

トルくらいで、不規則な逆円錐形を

明らか

メートル、小さいものは二~三メー

に水で洗われたことのない土が、 している。底部に細かい土、

(砕石) の上に乗っか

ったものと考えられる。 ろで氷塊が融け、 そのときできた氷塊が留まったとこ 氷河の舌端部の氷が崩壊して流され 原因による大出水が発生したとき、 このような氷河地形から、 の氷河にはエンドモレーンはない。 スガム河の川流に接しており、二つ ク氷河も直接氷崖となって、 北ガッシャーブルム氷河もウルド その跡に窪みが残 何らかの シャク

のものもあった。 巨大なものは、 に散在した氷塊群が見られ、 キャンプ撤収時の八月十一日に撮影 前の八月九日夜から十日にかけ、 した写真にはシャクスガム河の川 水を目撃している。 い河原を満々と流れる一時的な大増 した古市は、ベースキャンプ撤収直 実際、一九九九年の登山隊に参加 長辺で一〇メートル その後、 ベース 広

真を示す。写真bは最大級の氷塊の ッシャーブルム氷河およびウルドク 概念図と、氷塊の散らばる河原の写 氷河とシャクスガム河との合流点の 例である。なお、概念図には写真 その様子のイラストとして、北ガ bの撮影地を記入した。 前記の推定が正しければ、

西川が一九九八年五月に目撃した氷

塊跡は、 峰登山隊一九九九・編 大出水があったことの一つの証拠で 栂海新道開通 峰』立教大学ガッシャーブルムⅡ 参考図書 近い過去 (一~二年前) 『遠き山 加舒尔布魯木

> 親不知の断崖に立って、この地が日 白馬岳登山前に天下の険といわれる

いる。一九六○年代まで北アの縦走 本アルプスの起点である、と記して に

日本海に達する北ア北延主稜を展望

強烈な印象と感動を覚えた。

八九四年、

W・ウェストンは

三十周年を振り返る

ら朝日町へ下る二コースがあった。 が蓮華温泉へ、富山県側が北又谷か 道は、朝日岳を終点とし、新潟県側

かし主稜線はさらに北に延びて長

小野 健

背後にそびえる青海黒姫山に登った。 石灰岩の頂上に立って、飛騨山脈が の化学工場に赴任して間もなく、 九五六年、 太平洋岸から日本海

たので、

この朝日岳以北の遠大な稜 積雪期以外の踏破が困難で の絶壁で日本海に消滅している。 栂山~犬ヶ岳~白鳥山を経て親不知

当時この山域には登山道がなかっ

あった。 栂海山荘資材の荷揚げ (1969年6月)

するだろう。

また、白馬岳〜親不知間 地質・地形・植生に顕

るユニークなコースが誕生 海に達してフィナーレを飾 北ア完全縦走の果てに日本 線に登山道が伐開されれば、

栂海新道の藪刈り作業 山道なのだ。 ルプスと海をつなぐ夢の登 できる。こうした地域は他 布が稜線上に連続して確認 から高山植物までの垂直分 特に植生面では、 に見られない。 まさに、 海岸植物 ア

値の高い地域でもあった。

著な特徴を有し、

学術的価

な目標に分割し、 協力は得られないと考え、 着手した。当初から三〇キロにおよ てつないでいった。 ぶ遠大な構想を打ち上げても会員の 岳会を結成し、 九六一年、 「栂海新道」の開拓に 職場の同僚七名で山 一区画ずつ完遂し 実現可能

開して自信をつけた。つぎに、青海 伐採事件は、誤伐という裁決で罰金 拓の思いを訴えた。かくして、 あったが、テントの中でも登山道 林署担当官による現地立会い調査が 御用となった。新潟・富山両県の営 を目指したが、途中で一部国有林に 川上流より作業道を伐り、菊石山 を支払って顛末した。 入り込んでいたため、無許可伐採で した。さらに、南に向かって朝日岳 本線に出て、町の最高峰犬ヶ岳に達 に山小屋を建て、さわがに新道を伐 まず手始めに、職場に近い黒姫山 無断 開

化庁・林業事務所)が下りるとすぐ、 新設の山小屋を快適なベース地とし 道の開設許可 約二トンの資材を人肩でボッカし、 すべて会員の自力で建設した。登山 は、避難小屋が必要であると考えた。 新道を一般登山道として開放するに に栂海山荘を建設した。将来、栂海 に縦走道中間地点の犬ヶ岳頂上直下 敷刈りも中断していたから、この間 すでに、登山道開設許可申請中で (営林署·厚生省·文

ないで全コースを開通した。 モナイトの出る菊石山と親不知をつ であり、 朝日岳に達した。 て藪刈りを再開し、 梅雨の降りしきる日、 最終目標は日本海 お花畑の広がる

らは会員が老兵三人となり、 間にわたり、毎年コースの整備と山 支えられている。 の大勢のボランティア岳友によって 順調な行程ではなかった。 会員の入退者も多くあって、 小屋の管理を続けてきた。この期間 者に開放できた。開通後も、 完全縦走登山道を開拓し、一般登山 秘境といわれた朝日岳以北に、 道と栂海山荘を建設し、北ア最後の 月をかけて三〇キロにおよぶ栂海新 振り返ると一九七 年、 十年の歳 三十年 決して 今は他 夢

あり、 仲間との絆を深め、自然との出会い 行動してきたチームワークの成果で てきた。まさに共通の目標を持って に陶酔しながら、 想えば、自費自弁の重労働に耐え、 藪刈り道楽人生であった。 地道な努力を続け

の体制づくりをどうしていくか、 ら訪れる岳人たちと栂海新道の山談 四十年、いまは、 訪れるようになった。栂海に潜って は、この長丁場を維持してゆくため 義をするのが楽しみとなった。 然に魅せられて、 現在では、静かな山域と栂海の自 全国から登山者が わが別荘で全国か 今後

おな課題である。

二〇〇一年 九六一年 九四年 八五年 七一年 七〇年 六九年 六六年 六五年 六二年 八一年 六八年 国立公園·国有林· さわがに新道伐開 黒姫小屋建設 栂海山荘改築 栂海山荘再増築 新潟日報社文化賞 栂海山荘増築 山と溪谷社山岳賞 栂海新道全線開通 別天然記念物·保安林 登山道開設許可 栂海山荘建設 栂海新道伐開始め さわがに山岳会結成 営林署現地立会い 開通後は毎年整備 調査 特

日本からの発信

中村保

山脈と呼ばれるチベット高原東縁の出脈と呼ばれるチベット・雲南・四川・青海へ、探東南チベット・雲南・四川・青海へ、探東南チベット・雲南・四川・青海へ、探東南チベット・雲南・四川・青海へ、探東南チベット・雲南・四川・青海へ、探東南チベット・雲南・四川・青海へ、探東南チベット・雲南・四川・青海へ、探東南チベット・雲南・四川・青海へ、探東南チベット・雲南・四川・青海へ、探東南チベット・雲南・四川・青海へ、探東南チベット高原東縁のここ十年の間に、中国南西辺境の

三年の紀行を引用します。 三年の紀行を引用します。 三年の紀行を引用します。

「雲南西北部と東南チベットが接するところ、人間を容易に寄せつけなるところ、人間を容易に寄せつけない険しい山々の障壁と深く切れ込むだろうか。アジアの、いや、中国のだろうか。アジアの、いや、中国のだろうか。アジアのようないできた人はなる峰々を訪れることができた人はえる峰々を訪れることができた人はできない。

ので入域は困難です。 ここはチベット高原に源を発するアジアの五つの大河(揚子江・メるアジアの五つの大河(揚子江・メコン・サルウィン・イラワジ・ブラコン・サルウィン・ほ近して南流するトルの間に互いに接近して南流するトルの間に互いに接近して南流するで、今日でもメコンの西側は陸の孤島であり、未開放地区なので入域は困難です。

うです。

ある情報には皆さん無関心すぎるよ

の国の山と谷)』というタイトルで 写真を載せました。さすがに英国で す。前文で「中村保氏の雲南での活 す。前文で「中村保氏の雲南での活 す。前文で「中村保氏の雲南での活 がに存在することを示してくれてい かに存在することを示してくれてい かに存在することを示してくれてい る」と書かれています。日本での評 る」と書かれています。日本での評 る」と書かれています。日本での評 のジャーナルやインドのヒマラヤン ・ジャーナルにも継続的に寄稿して います。

だけです。中高年の登山人口が急増 のカタログを見ても、写真集をのぞ 海外の登山家からも、つとに指摘さ 非常に少ないことは残念であり、そ るにもかかわらず、海外への発信が が盛んな昨今ですが、日本発の価値 口慧海の "Three Years in Tibet" や探検記は、一世紀前に書かれた河 れているところです。欧米の古書店 のことに警鐘を鳴らしたいためです。 の世界でも、立派な成果・業績があ す。日本の登山家、探検家や冒険家 ますが、本意は別のところにありま いて、英語で書かれた単行本の紀行 こう書くと自己宣伝がましくなり 海外ツアー登山やトレッキング

そんな状況を懸念して、一橋大学

や京都大学と縁の深いアメリカ登山 界の重鎮で知日派のニコラス・クリ アメリカ登山界の現状と展望」を講 「アメリカ登山界の現状と展望」を講 「アメリカ登山界の現状と展望」を講 「アメリカ登山界の現状と展望」を講 「アメリカ登山界の現状と展望」を講 「アメリカ登山界の現状と展望」を講 「アメリカ登山界の現状と展望」を講 「アメリカ登山界の現状と展望」を講 はしてもらい、日本との情報交換の チャンネルを構築する糸口をつくり ました。これにより、日本からの登 ました。これにより、日本からの登 ました。これにより、日本からの登 はや探検の情報提供ルートの一つが 機能しつつあり、私なりにサポート

と欧米で派手に発表し、一九九七年 ランとグルナールが到達しました。 の水源付近に二人のフランス人、ド た頃です。下流から上流部へ探検が た。アンコール・ワットが発見され 植民地にしたフランスが着手しまし 探検は一八六○年代にインドシナを 問題に触れておきます。メコン川 見の本を出しました。 ある隊長のパイセルがメコン水源発 には著名な探検家・チベット学者で 自分たちがメコンの水源を発見した ランス人探検家三人が源流域を訪れ、 行われ、一八九四年にチベット高原 その百年後の一九九四年九月にフ 終わりに、メコン川水源の探査の

権威ある英国の王立地理学会は黙

対しても協力しています。

獣罠ありと立札雪山路 目印の橅の鉈傷雪山路

針

金の通行止や雪山路

代の声

一谺せり雪山路

Щ

路御巣鷹山に黙祷す

俳句 雪山路

てはやしました。 の地理上の謎を解決する快挙」とも めとして新聞各紙は 認し、ニューヨーク・タイムスを始 「二十世紀最後

推論を裏付けています。 査をし、一九九四年の日中合同隊の 科学院の大規模な調査隊がさらに精 されています。一九九九年には中国 メコンの真の水源 により、 探検部がメコンの別の水源に到達し じくして中国科学院と東京農業大学 しかし、一九九四年には、 流水量等から) であると判断 彼らの科学的な測量・ 日中合同隊の到達点付近が (川の長さ、 時を同 流域

でもフランス人がメコン水源の第 ルしてこなかったことです。もし今 分たちの成果と主張を欧米にアピー ス隊の発表に異を唱え、はっきり自 問題は、農大隊も中国隊もフラン

> 発見者だと欧米で信じられていると ちに問題提起をしてみるつもりです。 日本の山岳誌に書き、 したら心外なことです。このことを 欧米の友人た

ボ チ ャカルタヤスキ Ù ビア日記 2 場

増山 茂

arg(四二〇〇メートル)であると いう。いずこもスキーはあまりうま ル?)、三番目がカシミールのGulm とかというところ(四三〇〇メート 械式リフトを備えたスキー場のうち 某月某日 キー場である。二番目が中国のなん ころ(五二〇〇メートル)にあるス で、世界でもダントツ、一番高いと くなさそうな国だ。 つきても高いところにあるなあ。 ここはこれで四回目になるが、 機

とく昨夜は雷を伴う大雨。 ャという美人が迎えに来る。 副会長マリオ おり、一瞬これはどこの山かと迷う。 ルタヤは雪。 坂道は小川になる。この雨でチャカ 男性陣の他、 ボリビア山岳会の会長カルロ ちょっと手前の気象観測所で車 ルロスのカミカゼ運転で一時間 しかし積雪はかなりのもの 麓から真っ白になって フェルナンダとマルシ それに若者フリオの ラパスの 例のご ス、

川崎精雄

Andina Boliviano(スキー連盟を兼 だけらしいから腕前の方はむずかし るのはボリビア広しといえどもここ リフト (ここのはリープトー) があ の大回転の選手で、ボリビアを代表 たちのダウンヒル用のスキーもしっ シールを貼り、 する。みんな、 を降りて歩く。 ねる)の会長になっている。 かろうが。そのおかげでかれはClub して南米を転戦したという。 たのだそうだ。カルロスは二十年前 かりしたものだ。昔カルロスに習っ ングで上がってゆく。フェルナンダ マリオだけは山スキーの格好で 普通のアルペンの格 踵があがるビンディ 彼らはスキー支度を しかし

どだという。 ない。ラパス在住の外国人がほとん スキーを楽しんでいる人は多くは

ところでも会った。日本大使館の方 もお誘いしたのだが、 も会ったし、アイスクライミングの いとのことだった、残念。 会う。そういえば岩登りゲレンデで 今回もアメリカ大使館の方とまた 今回はお忙し

る。 もアイソレイトされた国ボリビアで にもランドブロックされ、 だけど、私の前に現れるのは、地理的 という。そうか、 カナダ、アメリカでの学習経験があ フェルナンダは上手な英語を話す。 現在ラパスの大学で教え始めた マリオなどもそう 社会的に

> 年を超えるのだが、この間三十九年 は、 という勇気はないのである。 分は後退しているのでここで滑ろう ングを楽しむ。私のスキー歴は四十 あることに心しておく必要があるな。 彼らはスキーを、わたしはハイキ とてもマレな層に属する人々で

リビア山岳会と日本山岳会の前途を だけ飲むのが私には精 祝してサルー の作るドイツ風料理はなかなかい ートルでビールをがんがん飲む。 る小屋主のオーストリア人、 ボリビア山岳会が経営を任せて のんびりしたスキーの一日。 ボリビアの皆はここ五二〇〇 (乾杯)と叫んで一 カー it 10

北アルプス白馬連峰 ゆっくりとした登山をお楽しみください。

素泊り、山行中の継続 駐車もできます。最寄駅、 登山口など、送迎します。 スケッチ、写真撮影な ど四季折々の白馬の名所 をご案内いたします。 宿泊料金(1泊2食):

9500円 格安コース:7500円より

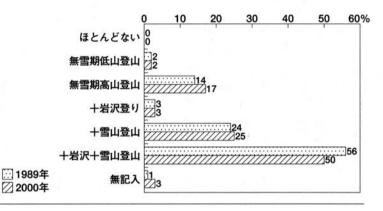
長野県北安曇郡白馬村神城22114-17 TEL(0261) 7 5 - 2 2 9 2代 FAX(0261) 7 5 - 3 2 8 4

第4回会員アンケート結果報告・2

会員アンケート実行委員会

11. 登山経験

無雪期登山のみの経験者が22%を占める(前 回19%)。一方、オールラウンドな登山の経 験者は50%を占める(前回56%)。



在籍年数/登山経験

在籍年数が5年以内の短い会員は 長い会員に比べて登山経験が少な い。オールラウンドな登山の経験 者が35%と、31年以上在籍の会 員の67%に較べて大きく下回る。

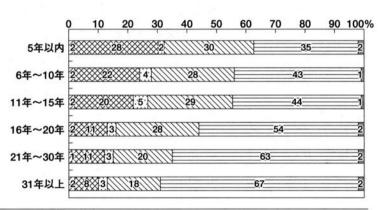


無雪期低山登山

□ 雪山登山 無記入

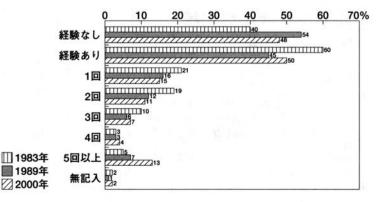
:: 岩沢登り

□ 岩沢十雪山登山



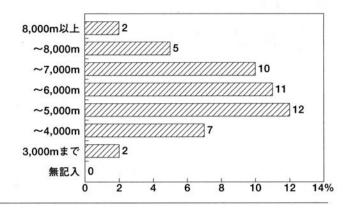
12. 海外登山経験

海外登山 (トレッキングを除く) の経験者は ちょうど半分の50%を数える。なかでも5回 以上の経験者が前回の7%から13%と6ポイ ントも増えているのが注目される。



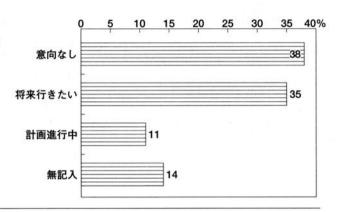
13. 海外登山の最高高度

海外登山の最高到達高度は6000mを超える経験者が17%、8000m以上だけで2%と、当会会員の高所登山の活発なことを物語っている。



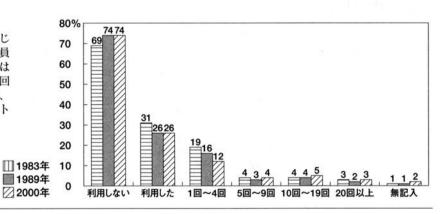
14. 海外登山の意向

海外登山を行いたい会員は、現在計画進行中を含めて46%とたいへん多い。



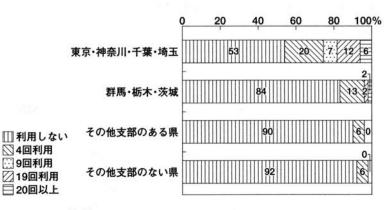
15. 会室の利用(年間)

前々回 (1983年) 以来ほぼ同じ 傾向である。会室を利用した会員 は24%、利用しなかった会員は 74%を数える。なお、年間20回 以上のヘビーユーザーは3%で、 前回 (1989年) より1ポイント 増えている。



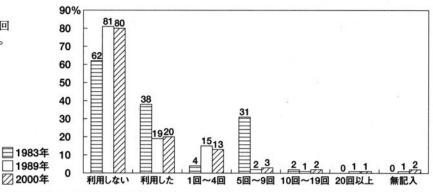
住所/会室利用

居住別でみると、当然のことながら首都 圏の会員の会室利用が多い。



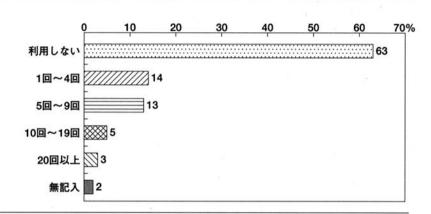
16. 図書室の利用(年間)

利用した会員は20%である。前回とほぼ同様な傾向となっている。



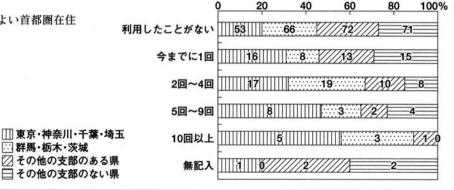
17. 上高地の山研のこれ までの利用状況

利用したことのある会員が35%に対し、利用したことのない会員が63%と、非常に多い。ただし前回(1989年)未利用者は70%だったので、山研運営の充実により未利用者の比率は減っている。



住所/山研利用状況

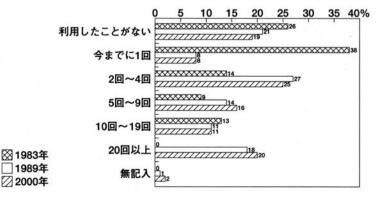
当然のことながら交通の便のよい首都圏在住 の会員の利用頻度が高い。



□ その他の支部の

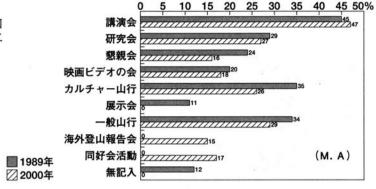
集会、行事の参加は前回に比べわずかに増えている。居住別には「支部のある都道府県」82%、「首都圏」78%、「その他の地域」60%と、前二者の会員の参加が多い。

18・集会、行事のいままでの参加状況



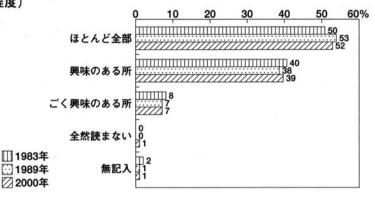
19. 今後充実を望む集会、行事

「講演会」がトップ (47%) を占める (前回 もトップで45%)。「一般山行」が29%で二 番目に高くなっている。



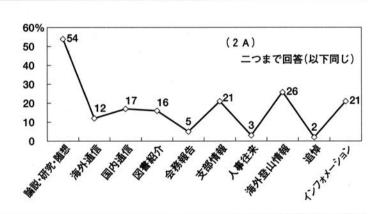
20. 会報「山 |の利用状況(読んでいる程度)

3回とも傾向は同じで、会報「山」は極めてよく読まれている(「ほとんど全部」と「興味のあるところ」で91%)。当会の事業としては"会員参加"のトップといえよう。



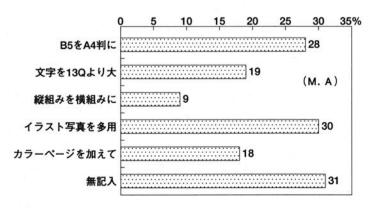
21. 会報「山」の充実希望記事

「論説・研究・随想」が1位で充 実希望が多い。



22. 会報「山」の改善点

今後「山」改善の参考としたい。



海外の山

江本嘉伸

錐形の独立峰として知られるこの山

ドイツのヨセフ・プレムがパー

ボリビア・アンデスの最高峰だ。円

サハマ山は標高六五四二メートル

いる

事態が地球の裏側で起きようとして

月。 6500mで サッカーは可能か

とだろう。 く頃には興味ある結果が出ているこ 峰は、そろそろ各国隊ともアタック てエヴェレストはじめ八千メートル の準備に入っている。この会報が届 ところで、だだっ広い山頂を形容 二十一世紀初登頂をめざし

頂上は平らで広いらしい。

ーチは厄介で、強風が障害だったが

へが西面から登頂している。 アプロ

東京外語大隊の鈴木久仁夫ら二

する表現として「サッカー場のよう

すい。が、それがたとえで済まない とはないが、たとえとしてわかりや か、山のてっぺんでボールを蹴るこ に広い」という言い方がある。まさ



この頂上でサッカーは可能か。サハマ峰

会によって行われた。 関して四月二十八日、首都ラパスで へんてこな記者発表がボリビア山岳 「サハマ頂上で世界最高所サッカー このサハマの頂上でのイベントに

のである。 ない……。が、どうやら本気らしい りをそんな高いところでできるわけ 試合を実施します……」 え、サッカーだって? ボール蹴

門家たちによってチェックされると 山頂でのプレーにのぞむ」と、 のキャンプを設けて三日間で登山し、 ャンプ、それに高所キャンプの三つ 一十五日の間」(もうすぐだ)。 「実施は二〇〇一年六月十五日 選手たちの高度障害など健康状態 選手は「ベースキャンプ、 ボリビア高所病理学研究所の専 中間キ 、続く。 から

は3-3の引き分けとなったものの

ざしていた。

十分前まで3-1とリード、

ゼンチンと対戦したボリビアが終了 ラパスで行われた。南米最強のアル はボリビア山岳会チーム、もうひと り、トーナメント戦を行う。ひとつ なる参加チームが四組予定されてお のツーリズムの発展に貢献するため。 暮らし、順化のための医療科学に協 周年を祝う行事として。③高所での ため。②ボリビア山岳会創立六十二 ロス会長によれば、 カーの目的とは何か。 のことだ。 力するため。④ボリビア・アンデス も競技が可能であることを証明する ①肉体的精神的に良好なコンディシ 試合は十五分ハーフ。十五人から ンであれば世界のどんなところで 六千五百メートルの山頂でのサッ 山岳会のカル

から初登した。日本人では一九六四

六日北西稜から、

十月四日に南東稜

トナーを変えて一九三九年八月二十

二チームは広く世界の関係団体に参 加を呼びかける、という。 つは陸軍測地研究所チーム、あとの

をつけた張本人でもあるらしい。 どうやらこのクレイジーな計画に火 加しており、話をたどってみると、 知った。増山会員は記者会見にも参 の増山茂会員からの最新のメールで 所の客員教授としてラパスに滞在中 ーワールドカップ南アメリカ予選が 以上は、ボリビア高所病理学研究 週間ほど前、二〇〇二年サッカ

所はなかろう、と思いたい山岳会の る国での話である。自国より高い場 ぐって議論となった。 ッカー試合はどこだろうか?」をめ 祝杯をあげながら熱戦に興奮気味の 男にもサッカー好きは多い。 登山家たちの間で「世界最高所のサ なにしろ首都が富士山の高さにあ スは大変な熱狂に包まれた。 試合後、

山

での高所サッカー試合計画を思いつ いたのだ。 と、増山のメールは結ばれている。

とのサッカー試合の経験を増山から

標高五千メートルでのシェルパたち 面々は、ネパールやチベットの奥地

会長は、思いきったボリビア最高峰 聞いて考え込んだ。あげくカルロス

ピード登頂記録を達成した『超人』 を建てたい、 分の六人の娘たちのために村に学校 近くでクレバスに落ちて死んだ。 が四月二十九日、ネパール側ABC バグ・チリ・シェルパ(三十四歳 山頂まで十六時間五十六分というス 十一時間を過ごし、昨年はBCから ェレストの頂上にテントを張って二 として、応援したい気がする。 年「国際山岳年」のプレ・イベント し、ほんとうに成立するのだろうか。 最後に悲報が一つ。九九年、 破天荒なアイデアだが、二〇〇二 と十一度目の登頂をめ エヴ しか 自

かを残しているようだ。

紹 書 介



平尾光司他四名の刊行委員会・

中島寛・天地ある限り

うか。生涯山登りを続けたその活躍 事にした彼の、包容力に富んだ人間 もさることながら、人との交流を大 い印象を残しているのではないだろ のことは、まだ多くの会員の中に強 が、幅広い層の人々に消えぬ何物 しまれて突然逝った中島寛さん

文集である。 事や社会的交流を通じて知り合った が刊行されているが、本書は主に仕 た山の本、『一期一会の山、人、本』 すでに、死の直前に自らがまとめ 八十人余りの寄稿による追悼 執筆者には学友、

とは、 の行き方に巻き込まれている不思議 間にか強烈な中島流ともいうべき彼 ュであったかということと、いつの はいろいろだが、常につきまとうこ な体験をしたという感慨である。 い印象を物語っており、感動の表現 何事にもいかにエネルギッシ

てしまうのである 彼に会うと、悩み事がすっかり消え には大きな顔全体が笑顔に変わる。 り諭すように話し、話し終わるころ ルの大きな考え方に立って、ゆっく わかりやすく解説する。「彼はスケー する文の中で、 スト竹内宏氏は、「大きな笑顔」と題 りやすい経済談義で著名なエコノミ 寄稿文を一、二紹介すれば、 中島さんの存在感を わか

性を要するものだから、 素質とか限られたものにしかない天 と登山の間の矛盾を解き明かす。他 た」と題して、中島さんの社会活動 崎省吾氏は、「やっぱり中島は山だっ 涯思想的つながりで結ばれていた宮 のことはともかく、 また、自治会活動仲間の学友で生 登山だけは体力 彼はとこと

ルの友人など、多様な活躍のそれぞ 仲間、エコノミスト、様々なジャン されるのである。筆者たちは、ほと 広い足跡が浮かび上がるように展開 んど異口同音にその交流で感じた強 の局面で触れ合った人々がそろっ 読んでいけば中島さんの幅 それにしても、登山を通じて彼を

ており、

かりだ。 売品 二〇〇〇年十月 行委員会発行 三四〇ページ 倉知

上條 武·著

『上高地 2

史。 の様子、それに拘わる人々とその歴 はじめ上高地周辺の山小屋の草創期 山等々大正期の登山から、 松本歩兵第五十連隊の北アルプス登 の常念・烏帽子縦走記、 なった。本書は常念から書き起こさ 三部作は、上高地2の刊行が最後に 本登山史の調査研究からなる上高地 逃れるためにかじりついたという日 交通事故の後遺症、その苦痛 内容は多岐にわたる。井口良一 焼岳大爆発の写真とそれにまつ 白馬岳登山 槍沢小屋

とだった、というのである。 なかったのは、彼にとって残念なこ 理想社会でないが故に自己完結し得 れなかったのに、必要に応じてとる。 ん山に打ち込むのが天命たるやも知

わる複雑な人間模様

あったと気づかされる羽目に陥るば 彼の発するエトスを受けっぱなしで の大冊に接すると、登山界ではただ の思いを込めた心情を連ねているこ くも多くの人々が、あふれんばかり 知る者たちにとって、外の世界でか 中島寛追悼集刊

収録されており興味をそそられるも というが、その情熱は行間からも伝 研究、不自由な体で続けてこられた とにも使命感を抱き続けてきたとい 掘り起こし、歴史の行間を埋めるこ 記録することに努力し、また真に立 のない歴史の真実を追究し、これを のである。 わってくる。数多くの貴重な写真も 由で埋没している人物とその足跡を 派な業績を残しながらも何らかの理 四四四ページ 二〇〇〇年十一 著者は終始一貫して嘘やごまかし 数多くの資料収集、 三千八百円 月 独木書房発行 綿密な調査 (渡邉玉枝)

日本山岳会山陰支部・編 美しき伯耆の滝たち

田原一久写真集

中国山地の四季

国と呼ばれた地域を探索する努力の 部が編んだ『美しき伯耆の滝たち 満足する人たちをどう呼んだらよい か。創立五十周年を記念して山陰支 としないで山の中に身を置くことで るとすれば、高きを望まず数を問題 数を競うのがゲーム感覚の産物であ 能であり、百名山など到達した峰 高きをめざすのが山登り人種の 鳥取県中西部の、 かつて伯耆の

である。 陽光など、 脇役たちの、 ないわけではないけれども、 なっているのは、 など信仰に因む名がつけられていて に不動、 富む冊子となった。 自体に風 データを添えた写真集である。 産物であっ 山岳地帯の主役が山であるとすれ 一村と樹林、 風景を撮って編んだ純然たる写真 「地を舞台として、 山以西、 産物であるように思える。 |俗研究の端緒を含み持つ資料にも たテー もう一 ここに紹介した一 山そのものの姿を写した作品が 冊は広島出身の写真家 (雅の心が通っていて滋味に 阿弥陀、 マを設けて山懐を探ること 広島県の西部までの中 Щ て 大向こう受けを狙わな 草花と渓流、 の風景を彩るものたち 位 無欲さの愛すべ 観音、 置 四季折々の自然 四十の滝の多く . 一冊は、 形状 竜王、 雲や霧や 山懐の 主体は 規 地獄 模 0

図書受入報告(2001年3月)

名 ページ・大きさ 出版元 出版年 寄贈/購入別 金沢ナカオ山岳会(編) 石川の自然公園[医王山]:浅野川源流の山 金沢ナカオ山岳会 2001 発行者寄贈 95pp/19cm 遭難事故調査委員会(編) 北アルプス大日岳遭難事故調査報告書 遭難事故調査委員会 2001 発行者寄贈 78pp/30cm 東高山岳部史編集委員会(編) 菊葉の山人たち:東京高等学校山岳部史 109pp/26cm 峠の会 2000 発行者寄贈 杉本誠(編) 新世紀を拓く/世界10人の山の写真家展(日本語解説書) 豊田市役所文化振興課 2001 発行者寄贈 36pp/21cm Harish Kapadia (ed.) A Passage to Himalaya 351pp/23cm 発行者寄贈 The Himalayan Club 2001 Rollo Steffens Karakorum : Die Wilden Berge Asiens W.Heichel氏寄贈 159pp/29cm Bruckmann 2000 Wolfgang Pillewizer Zwischen Wueste und Gletschereis W.Heichel氏寄贈 210pp/21cm VEB Hermann Haack 1960 Der Berg Ruft! : Die Alpinismus-Ausstellung im Salzburger Land (Katalog) 175pp/19cm Altenmarkt-Zauchensee W.Heichel氏寄贈 2000 100 Scatti per il 2000: 10 Fotografi per le Montagne del Nuovo Millennio 164pp/21cm Museo Nazionale della Montagna 2000 豊田市役所寄贈

篠原

川波勝太郎(九九二九

21

百年史委員会

三水会

T

iv

18

総務委員会 インターネット

インスキークラブ

19 16 15

小委員会

科学委員会

14

99

同

期

95

13

嘉田 鈴木 菊地今朝 田中栄子 吉崎輝幸 本間美智子 斎藤幸子 荒井奥弘 信敏行 屋 俊夫 郎 一彦 進 (一一〇四八 (一〇五七一) (一二六九 (二二五〇五) (二二九五 (一〇一六七) 一〇二一九 (11000 一〇六四 一九三五) 三七 七〇四

27

自然保護委員会

フィルムビデ

水力発電実行委員会

才委員会

26 24 日 日

総務委員会 評議員会

資料委員会

11/11

23 22 日 日

図書委員会

00同期会

青年部

学生部

98同期会

めする。

千九百五円

八月

山陰支部発行

八六ページ

『美しき伯耆の滝たち』二〇〇〇年

「中国山地の四季」二〇〇〇年十

東京新聞出版局発行

二千八

力を味わい 言ってよかろう。

たいと思う人たちにお勧

宮下啓三

地味ならではの魅

地味な役割を写し撮ったもの、

小田稔 小池実 小島哲 藤井かをり(一〇三九四) 蓑原重夫 浅田由徳 河村章人 柳谷正義 福井浩之 丸野貞彦 安野正弘 日下部雅昭 (一二)三三 藤井昭孝 小泉昭二 邦紀 (九七九八) (五五六七) 八九七二 (八七二五) (四五六 (六三〇九) (九六八二) (九六〇七 (八五三五 (七六五二 (七〇10) (五七三四 五三八九 1 01 01 00 01 99 . . 3 2 01 11 3 . 01 3 12 3 ١Ĭ١ 1 14 21 29 31 越 1 11

退会

30 29 28日日日 31 H 学生部 99同期 新入会員オリエンテーショ 財務委員会 フォトビデオクラ 3月来室者647

12 日 9日 8日 6日 2 日 1日 H 同期会 理事会 アルパインスケッチクラブ 常務理事会 らの会 学生部 会 学生部 二火会 総務委員会 資料委員会 山の自然学研究会 ケッチクラブ ジャック93会 会報編集委員会

7

アルパインスキークラブ フォトビデオクラブ 自然保護委員会 アルパインス 山 げ

三月理事会

松原、 竹内各副会長、西村、 [出席者] 高原、 高遠、 十三年三月十四日冰十八 本山岳会会議室 中川、 · 二十一時三十分 大塚会長、 坂井、 村井(葵)、 平山 鯵坂各理事、 村井 小倉、 田邊、 宮下、 (龍)、森 大森、 吉永各 河西、 時 中

神崎監事、 [委任] 勝山、 平野常任評 坂本、 議員 增 Ш 各 理 事

常任評議員

審議事項

び収支予算 平成十三年度事業計画 (案) について (西村 (案) 及

出にあたり、その署名人を、 せて、本案件議事録の文部科学省提 に検討の結果、一部追加、 は三千~五千万円を目安としている。 フの対応を考える。 には元本を大切にしながら、 、高原三平とする。 別添資料により提案があり、 定期預金の預金先分散 一務委員会に一任を提案。 一行への預金額 改正。 (村井龍 ペイオ 基本的 村井龍 詳細 承認

岳館特別企画展 松本市岳都都市会議 への協力 「アルプス (鯵坂

> 検討中 あった 二十八日、 本的に全て依頼者がもつが、 所蔵写真等の展示をする。 ス等の空撮写真、 界岳都都市会議のタイアップイベン 七~九日まで松本市で開催される世 トして行われる行事への協力依頼が 期七月七日~八月九日、 松本市アルプス山岳館より、十月 (別添資料あり)。 アルパインフォトクラブ 第二期は十月七~ 概要は、 費用は基 北アルプ 詳細は 第

【報告事項】

ついて(西村) 『山岳』復刻出版に関する覚書に

書に当会の捺印をし、 成をした。アテネ書房押印済みの覚 行うことにする。 手直して弁護士等専門家にみてもら 二月理事会決定を踏まえ、 一部訂正して別添に示す内容作 取り交わしを 覚書を

果について(西村 一、第四回会員アンケート の実施結

て、 期のビジョンづくりの基礎資料とし 依頼があった。 成の参考としたい。各方面での活用 員のニーズ等の現状を把握し、 報告書によりあった。 答者は三二五五名 П 昨年十一月実施、その報告が別添 また年度事業計画、 回答率は五四・四%だった。 (昭和四十七年) 今回のアンケート回 (発送数五九八三 会員構成、 <u>≡</u>% 収支予算作 中長 会

成元年) いて(西村 П [(昭和五十八年) 文部科学省 五% の立ち入り監 四 五%、 第三回

査

につ

伞

二月二十二日、

文部科学省の立ち

除き特に大きな指摘はなかった。 会長、西村、村井 (龍)、中村が対応 の担当官がその任にあたり、 入り監査があった。 について(西村) した。勘定科目名の検討依頼などを 世界岳都都市会議への名義後援 競技スポーツ課 小倉副

ついて(西村) る旨の回答をした。 松本市長より依頼が ロークダ・ルシャン氏の表彰に あり、 協力す

念事業の共催について(西村 別添文案の感謝状を贈呈する。 話になったロークダ・ルシャン氏 六、大町山岳博物館創立五十周 マナスル登山などネパールでお世 年 記

許可(西村) t より依頼があり了解した。 標記実行委員会(委員長 写真、資料等の掲載、 使 武 用 田 願 武

②茗溪堂より『日本アルプス発見 西洋文化の交流」 トンの写真掲載 ①信濃毎日新聞社出版局より、『知ら 八月刊行予定) れざるW・ウェストン』(二〇〇一年 以下の事項につき許可をした。 へ掲載予定のウェ (庄田元男著) のな ス

> かで、 複写のうえ掲載 山史』(二〇〇一年四月刊行予定)の ③山と溪谷社より『目で見る日本登 なかで、写真、 山岳 等の転載使用 イラスト等の図版を (六点)

設置することにした。 環境事業団の募金箱 (西村)

国際山岳年

(11001

年

取 ŋ

(高遠

組み準備会出席報告 念して決められた。ただし、 ルで開催された環境と開発に関する 推進組識で運営されているわけでは ット十周年にあたる二〇〇二年を記 国連会議 九九八年の国連総会で、 国際山岳年は、一九九二年ブラジ (地球サミット) 地球サミ を受け、

憧れの海外の名略登頂! - 6/3 電岳山縦走 - 6/9 キナバル山登頂 - 7/7 かがってアビュー山登頂 - 7/17-8/7 大姑娘山登頂 - 8/17 長白山(白頭山)登頂 - 7/15-8/5 カムチャフカ・アバチャロ野 3日間 5日間 9日間 9日間7日間 8日間

北海道・人気の2コース・利尿山と礼文島花ハイク 4日間 6/15-6/20-6/22-6/29-7/6-7/15発・最日長と対撃岳とは阿事岳 4日間 7/12・7/15・8/2・8/23・9/22発オージナールフランのK お見積もり・資料請求等、お気軽にお問合せ下さい。

アミューストラベル株式会社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-22-2 新宿サンエービル B1 〒03(5325)1256 FAXO3(5325)1258 図 0 6 (6 4 5 6) 3 3 6 8 8 8 9 0 0 2 (4 8 8) 5 6 1 7 8 9 8 2 (5 0 2) 2 5 2 5 8 9 0 9 2 (4 1 4) 5 5 6 6

★その他にも多数コースがございます

(17)

なく、いまのところ、「国連大学で行 数ある。来年は、 る事業は、 スタンスである。当会で実施してい う行事に参加しませんか」といった をつけることでよいのではないか。 準備会の出席は高遠理事にお 本テーマに近いものが多 頭に「国際山岳年

十一、当会の組織及び運営の改革の 中だが、推薦者があれば提案しても 会長、副会長を中心に候補者を選定 次期、十二名の評議員改選がある。 評議員の改選について(西村

提案(宮崎、

要課題と認識し十分な議論を別の機 意見が交わされた。当会として、重 事より、別添資料に示す提案があり 指導、青年部、遭難対策の担当四理 学生部指導、集会、高所登山研究 「委員会再編成の提案」)を踏まえて 月理事会への提案(タイトルは

懇談会」で開催予定) 和五十六年三月三十一 新をする予定にしている。(登録は昭 十二、マーク商標登録の更新 「JACマーク」の商標権の登録更 (西村

財務委員会・村井(龍

十三、各委員会報告

月次会計報告があった。

総務委員会・高原

中心に具体的な基調講演があり、 事務局担当者会議を、水道橋グリー 日は場所を当会に移し、事務連絡、 れらに基づく活発な討論があった。 懇談会実施、海外山行、月例山行を よりそれぞれ、周年行事・全国支部 星一男会員、京都·内田昌子会員 シンポジウム「支部活動を語る」を きか一」があり、引き続き、テーマ 十一世紀への提言―何を語り継ぐべ 議論は懇親会でも熱心に続いた。翌 三支部(東九州·西孝子会員、 した。初日は、大塚会長の講演 ンホテル、当会会議室において開催 一月二十四、二十五日、全国支部 問題点等を主に 東海 7

各支部からの要望、 討論を行った。(資料配付)

会報委員会・村井 (葵)

五郎会員」「ミニ水力発電 森武昭会 『山』三月号は、「森林と人類 が主な特集記事。 岩坪

ぜひ目を通してもらいたい。

い会員の考えが反映されているので、

『きりぎりす』二号を刊行した。若

自然保護委員会・河西

会を設けて行うこととした。(四月一

十五日午後十八時三十分より「理事

リング時に取り下げの旨伝達する。 年度地球環境基金助成金申請の取り ①二月度理事会決定による平成十三 って当局と打ち合わせの結果、ヒヤ 下げは事務的に不可能であった。よ

②三月七日、 行うので参加してもらいたい。 高尾の森「植樹祭」を四月十五日に 置小屋を設置し道具類を収納した。 高尾の森の敷地内に物

資料委員会・鯵坂 当会所有資料の寄託先より延長願

博物館での山岳・美術資料(一二九 ②大町市教育委員会より、 メモリアルホールでの武田久吉資料 ①南会津郡桧枝岐村より、 より一年間 れは次の五点で平成十三年四月一日 いがあり受け入れた。今回の受け入 大町山岳 武田久吉

秩父宮記念スポーツ博物館での展示 ④日本体育・学校健康センターより 資料 (六九三件七九二点)。 ③松本市より、アルプス山岳館での

日時

六月十日印

品目一六二点)。

資料。 ⑤河口湖美術館より、 (二点)。 当館での絵画

コース

午前十時

箱根登山バス元箱根バス停前

その他

連絡・問合せ先

大橋晋

TEL & fax

0

三島駅

山中~北条幻庵屋敷跡~JR

元箱根杉並木~箱根峠~下

四二一九四二

|-| | 四〇七)

*参加者は直接現地にお集まりくだ

③評議員会を三月二十四日十三時よ り開催する予定。 に依頼がきた段階で検討する。 会としての対応は、 ル皇太子が訪日されるとのこと。 ②非公式だが四月二十日よりネパー してその任にあたる。 海外連絡委員会は西村が担当理事と 代行として医療委員会は大森副会長 ①増山理事が海外へ長期出張のため 外務省より公式 当

◆第五十五回ウエストン祭

六月二日出

徳本峠越え

主管・

信濃支部

午前六時 所要時間

同所出発

上高地まで八~十時間

午前五時

安曇村島々宿で受付

◆古道を尋ねて(箱根峠・鎌倉古道)

イラスト・宇都木慎一

INFORMATION

(18)

平安・鎌倉時代を偲びながら約五時

きます。箱根古道とは違った趣で、

から三島市までの推定鎌倉古道を歩

第八回「古道を尋ねて」は箱根峠

間のダウンヒル・ハイキングです。

場所 問合せ先 六月三日旧 午前十時~十一時三十分 上高地ウエストン広場 山岳会長挨拶、 〇二六三 - 三三 - 三六四五 七二-三三四五)百瀬寿雄(四 ーラスなど 中野和郎 碑前祭 (五〇二六三-記念講演 コ

「フォーラムーN鳥海」 自然保護委員会

第一 場所 ーラムIN」と共催で実施します。 「自然と人間の暮らしを考えるフォ 日 二万三千円 八月十七金~十九日日 イヌワシシンポジウム 房兵·佐藤淳志他 行程バス代一万二千円 形県八幡町・遊佐町 鳥海高原家族旅行村にて (他に東京から 関 Ó

第二 日 トin鳥海山」民謡・ 大平山荘へ。夜は「トゥナイ 猛禽類保護センター見学の後 紙芝居・マンドリン合奏など 宮沢賢治「注文の多い料理店 鶴間池ブナの森コンサート 奏および懇親会 鳥海山南麓ブナ林探検の後 演劇

第三日 問合せ先 め、少人数グループ別登山とします。 宜を図ります。集団登山を避けるた *鳥海山登山は健脚者に限り別途便 鉾立で解散・帰京 大山恭司 (F111110-0

会期

七月二月~八日日

+

時 5

約三十五点を展示します。

画家たちによる山を主題とした作品

五五三九) 〇〇五大宮市小深作二二〇 12. 6 (2) 四八 - 六八三 -

*申込者には詳細を送付します。

◆第十三回つくも会山行

場所 日時 A=東北本線小山駅前交番 足尾山塊袈裟丸山 六月二十三日出

前

申

B=武蔵野線東所沢駅改札

*ABともに十名限定 六時四十五分

申込 六月八日までにハガキにAB にお申込ください。 会「つくも会」事務局諏訪宛 いずれかを明記して日本山岳 (10二八〇-九八-二二 <u>H</u>

*JAC会員ならどなたでも参加 大歓迎します。

ネパールトレッキング ▼東海支部設立四十周年記念

予定コースおよび参加費 催する予定です。参加希望者は、 期ローツェ南壁登山隊の壮行会を開 アクスでお知らせください。折り返 にて四十周年記念パーティーと、冬 います。その際、ネパールのホテル として、ネパールトレッキングを行 し案内書をお送りいたします。 支部設立四〇周年記念事業の一つ ゆったりアンナプルナ&ナガル 十一月三日~十一日の九日間 フ

> D C В 九日間 ラマ九日間 コット九日間 アンナプルナ・ダウラギリパノ ランタンヘリトレック九日間 エベレスト クーンブパノラマ 二十七万七千円 三十三万三千円 二十八万三千円 二十七万九千円

込 会員番号・住所・氏名・希望 七九二四) ルーム (fax〇五二 - 三二二 -のコースを明記し、東海支部

◆アルプの作家たち展

場所 郎氏ら十四名の作品を展示します。 でおなじみの畔地梅太郎、 新緑の上高地で、雑誌 上高地温泉ホテル 六月一金~三十日出 大地 足立源 「アルプ」 ギャラリ

入場無料

問合せ「二九〇-一五 *六月十日、二十三日には記念の いを開催します。 展記念の集い」係・栗山宛 上高地温泉ホテル内「アルプ 〇二六三-九五-二三一一 県南安曇郡安曇村上高地 做〇二六三 - 九五 - 二六三九 六 長野 TEL 集

◆二○○一年日本山岳画協会展 山を愛し、山を描き続けている洋

日本山岳会会報 山

社団法人日本山岳会 ₹102-0081 東京都千代田区四番町5-4 サンビュウハイツ四番町 東京(03)3261-4433 東京(03)3261-4441 ムページ:http://www.jac.or.jp

大塚博美 村井 葵 編集人 刷 株式会社 双陽社

百周年も迫りくる中、 感を払拭する流れと夢を感じます。 Щ 行動概要と心意気を述べてもらい 登りの構築を期待します。

672号 2001年(平成13年)5月20日発行

E-メール:jac-info@jac.or.jp

時まで) 十八時三十分(最終日は十七

会場 朝日アートギャラリー 三-三五六七-一六七一) 都中央区銀座四 - 一〇一四 (東京

入場無料

連絡先 ○四埼玉県上福岡市上福岡一 牧潤一 四一二二一二〇七 宛 (〒三五六-00

属」の脚注が他山岳会への グラフ「年間登山日数/他山岳会所 訂正 四月号(六七一)一七ページ が所属と

合わせて、新たな若さの台頭に閉塞 した。前号の石川直樹会員の記事と **❖編集後記❖** 詫びして訂正します。 無所属が《逆になっていました。 巻頭で助成隊のそれぞれの隊長に 今後も志ある